

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 7号)

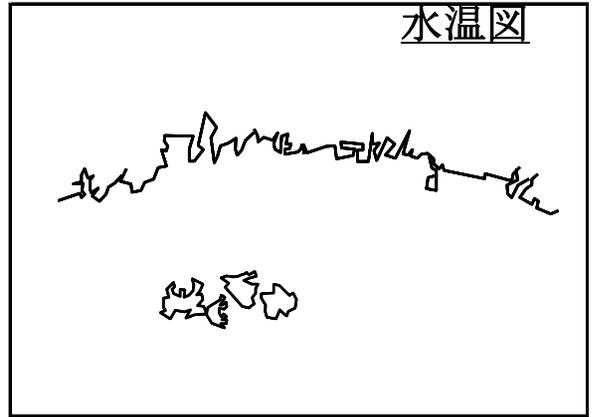
2023年12月 4日発行  
 兵庫のみ研究所

海域全般に、大型珪藻の**コシノディスカス**が確認されています。  
 窒素は、赤穂漁場で $1 \mu\text{g at/L}$ 以下、室津～網干漁場で $2 \sim 3 \mu\text{g at/L}$ 台、沖合漁場で $1 \sim 2 \mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

**(珪藻)**

海域全般に、コシノディスカスが確認されており、発生量は西播地先では減少傾向にあるが、沖合漁場ではやや増加していた。各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、赤穂漁場で15細胞（前回値：100細胞）、室津～網干漁場で150～450細胞（前回値：400～600細胞）、沖合漁場で500～700細胞（前回値：300～500細胞）であった。

赤穂漁場では、コシノディスカス発生量は大きく減少しているが、小型珪藻のキートセロス、レプトシリンダラスが多く確認された。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	1.0	2.4	5.0	5.7
	リン	0.60	0.72	0.57	0.66
家島・坊勢	窒素	2.0	1.6	5.0	5.0
	リン	0.65	0.62	0.67	0.68

(11/27) (12/6)

**栄養塩 (窒素) 図**

2023年12月 4日調査

